

神戸市長 様

2026年4月20日  
日本共産党神戸市会議員団  
団長 森本 真

## イラン攻撃による影響を受ける事業者や市民生活への支援を求める緊急要望

米国・イスラエルによる国連憲章と国際法に違反するイラン攻撃によって、ホルムズ海峡が事実上封鎖され、エネルギー価格や物価の高騰、物資の入手が困難となりくらしと営業、医療など広範囲に大きな影響が出ています。

中小事業者等からは「シンナーが不足し、ネットでは価格が20倍ともなっている」（塗装業）、「ポリプラスチックや塩ビなどが受注停止となり、材料が入荷しなければ仕事できず社員に給料が払えない」（樹脂製造加工業）「重油や農薬、肥料が高騰している」「花をまくゼロファンなど値上がりが心配」（稲作・花農家）「加温のためのコストが増えている」（トマト・いちご農家）などの声が寄せられています。

医療現場では、兵庫県保険医協会がおこなった医療材料の供給状況に関する緊急アンケート調査で、供給に支障があるとこたえた開業医は全体の85.2%（4月7日時点）に達し、党議員団としても、入手不可、納期延期、数量制限、価格上昇などの影響を受けている声を聴いています。

国は、中東情勢等を踏まえ、石油および関連製品等の情報提供や関係業界へ呼びかけ、中小企業・小規模事業者向け支援としてセーフティネット貸付の対象を一部広げていますが、これだけでは多くの事業者等の今後の経営の見通しは立たず、市民生活の不安に応えることはできません。

神戸市として、国や県に抜本的な対策を求めるとともに、市内のあらゆる事業者などへの影響調査をおこない、必要な補正予算の編成をすすめる、臨時議会を招集するなどの措置をとるべきです。これらの観点から以下の対応を緊急におこなうことを求めるものです。

### 記

#### 1. くらし支援について

・ 物価高騰や製品不足など中東情勢がさらなる市民のくらしの困難に拍車をかけていることを踏まえ、当初予算の大幅な組み替えなど、市民生活を直接応援する補正予算の編成をおこなうこと

#### 2. 中小事業者等への支援について

- ・ 高騰している燃料、光熱費、シンナーなど資材購入費への補助をおこなうこと
- ・ 建設資材等の不足にとまなう関連業者へのつなぎ支援をおこなうこと

- ・ 事業停止を余儀なくされている事業者などへ、コロナ禍におこなった店舗家賃負担、家賃サポート緊急一時金など直接支援を含む対応をおこなうこと
- ・ 資金繰り支援として、無利子・無担保の融資制度、上限引き上げや返済期間の延長などを実施すること
- ・ 住民税・固定資産税・都市計画税や国民健康保険料の支払い猶予をおこなうとともに、国に対し、消費税の一律5%への減税、雇用調整助成金の実施、国税や社会保険料の支払い猶予を求めること

### 3. 医療現場への支援について

- ・ 輸液バッグ・セット、シリンジ、グローブなど医療資材の安定供給の支援をおこなうこと
- ・ 医療資材の供給体制の定期的な調査と供給見通しの公表をおこなうこと
- ・ マスクなどが資材不足となれば、市の備蓄放出も検討すること
- ・ 供給不足等による価格上昇に対し診療報酬上の特例を国に求めること
- ・ 医療用資材の国内生産体制の強化をおこなうことを国に求めること

### 4. 農業・漁業関係者への支援について

- ・ ハウス栽培の加温のための燃料コスト高騰や、肥料価格の急騰が問題となっており、必要な支援をおこなうこと
- ・ 石油由来の資材の高騰によるパイプハウス、漁網、ロープ、発泡スチロール箱など農漁業用資材購入費の補助をおこなうこと

### 5. アメリカ、イスラエルによるイランへの攻撃に対して

- ・ 国に対しアメリカ、イスラエルによる攻撃の中止を求めるよう強く要請するとともに、国内の米軍基地や民間施設を利用させないことを求めること

以上